



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 澤藤電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6901 URL <https://www.sawafuji.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下山 泰樹
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 國領 吉博 TEL 0276-56-7138
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	5,392	△9.4	△298	—	△204	—	△209	—
2025年3月期第1四半期	5,949	△7.9	92	△61.8	273	△20.6	143	△32.4

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △240百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 △211百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△48.52	—
2025年3月期第1四半期	33.25	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	24,526	12,469	50.1
2025年3月期	25,120	12,778	50.1

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 12,284百万円 2025年3月期 12,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		16.00	—	16.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	27,500	16.5	540	608.6	630	193.9	380	53.8	88.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	4,322,000株	2025年3月期	4,322,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	7,165株	2025年3月期	7,165株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	4,314,835株	2025年3月期1Q	4,314,838株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 5
四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(会計方針の変更に関する注記)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7
(セグメント情報等の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日までの3ヶ月間）の国内経済は、企業収益や雇用情勢の改善が進み、緩やかな回復傾向が見られますが、依然としてインフレが進みエネルギー価格や原材料価格の高騰が続いております。海外経済については、持ち直しの動きが見られるものの、東南アジアの自動車市場低迷の影響やウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化、アメリカの通商政策の影響など、先行きは不透明な状態が続いております。

このような経済環境の下、当社グループは、「中長期経営計画～長期構想『チャレンジ2030』」の実現に向けて、企業基盤、環境戦略、財務戦略の3つのサステナビリティ経営に継続して取り組んでおります。

このような取り組みの中、発電機事業での販売増があったものの、電装品・冷蔵庫の各事業の販売減少等により、売上高は前年同期と比べ5億56百万円減の53億92百万円となりました。利益面では、発電機事業での販売増や原価改善の推進による利益増はあったものの、電装品・冷蔵庫の各事業の販売減少や人件費の上昇によるコスト増加等により、営業損失2億98百万円（前年同四半期は92百万円の営業利益）、経常損失2億4百万円（前年同四半期は2億73百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失2億9百万円（前年同四半期は1億43百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

事業（セグメント）ごとの売上高、セグメント利益は次のとおりであります。

〔電装品事業〕

電装品事業は、トラック・バス用スタータ、オルタネータ、HV・EVモータ、ECU等の開発、製造、販売を主とする事業で、売上高は、主要得意先の減産等によりHV・ECUの販売が減少したことに加え、国内向けの補用品の販売が減少したことにより、32億21百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。セグメント利益は、主要得意先、国内向け補用品の販売減少および仕入れコストの上昇等により、7百万円（前年同四半期比98.3%減）となりました。

〔発電機事業〕

発電機事業は、可搬式発動発電機及び同製品用の発電体の開発、製造、販売を主とする事業で、売上高は、自社ブランド発電機「ELEMEX」の販売は前年並みだったものの、受託生産している発電機の販売が増加したことにより、10億12百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。セグメント損失は、仕入れコストの上昇を販売価格へ反映する等の効果により、65百万円（前年同四半期は72百万円のセグメント損失）となりました。

〔冷蔵庫事業〕

冷蔵庫事業は、各種車両用・船舶用電気冷蔵庫の開発、製造、販売を主とする事業で、売上高は、自社ブランド冷蔵庫「ENGEL」のオーストラリア向けの現地販売の減少により、11億17百万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。セグメント利益は、合理化努力により、1億84百万円（前年同四半期比27.6%増）となりました。

〔その他の事業〕

その他の事業とは、運送事業等の事業で、売上高は、42百万円（前年同四半期比113.9%増）、セグメント損失は、4百万円（前年同四半期は1百万円のセグメント利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期末は、総資産が245億26百万円となり、前年度末と比較して5億94百万円の減少となりました。これは主に保有株式評価額が増加したものの、売掛金、棚卸資産が減少したことによるものです。

負債は、120億56百万円となり、前年度末と比較して2億85百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金が増加したものの、買掛金、短期借入金が減少したことによるものです。

純資産は、124億69百万円と、前年度末と比較して3億9百万円の減少となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び剰余金の配当により利益剰余金が減少したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2025年4月1日から2026年3月31日までの12ヶ月間）の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	769	869
受取手形及び売掛金	5,046	4,555
商品及び製品	2,169	1,961
仕掛品	4,261	4,164
原材料及び貯蔵品	586	603
その他	233	230
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	13,065	12,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,006	1,936
機械装置及び運搬具（純額）	883	969
土地	1,011	1,011
建設仮勘定	557	486
その他（純額）	369	351
有形固定資産合計	4,828	4,756
無形固定資産	809	815
投資その他の資産		
投資有価証券	4,116	4,268
退職給付に係る資産	2,223	2,224
繰延税金資産	27	26
その他	51	50
投資その他の資産合計	6,418	6,569
固定資産合計	12,055	12,141
資産合計	25,120	24,526

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,672	1,315
電子記録債務	1,500	1,632
短期借入金	4,366	4,147
未払法人税等	48	21
製品保証引当金	117	112
賞与引当金	447	745
役員賞与引当金	73	—
その他	1,360	1,151
流動負債合計	9,586	9,128
固定負債		
長期借入金	400	543
退職給付に係る負債	466	471
長期未払金	13	12
役員退職慰労引当金	145	155
資産除去債務	217	217
繰延税金負債	1,095	1,133
その他	416	394
固定負債合計	2,755	2,928
負債合計	12,342	12,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	117	117
利益剰余金	6,623	6,344
自己株式	△9	△9
株主資本合計	7,811	7,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,616	2,722
為替換算調整勘定	527	436
退職給付に係る調整累計額	1,622	1,592
その他の包括利益累計額合計	4,765	4,751
非支配株主持分	201	184
純資産合計	12,778	12,469
負債純資産合計	25,120	24,526

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	5,949	5,392
売上原価	5,039	4,826
売上総利益	910	566
販売費及び一般管理費	817	864
営業利益又は営業損失（△）	92	△298
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	118	103
固定資産賃貸料	11	0
為替差益	59	7
その他	8	11
営業外収益合計	199	122
営業外費用		
支払利息	7	20
固定資産賃貸費用	2	2
その他	9	6
営業外費用合計	18	29
経常利益又は経常損失（△）	273	△204
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
固定資産処分損	1	0
その他	2	0
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	269	△205
法人税等	129	10
四半期純利益又は四半期純損失（△）	139	△215
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△3	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	143	△209

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	139	△215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△367	105
為替換算調整勘定	43	△101
退職給付に係る調整額	△27	△29
その他の包括利益合計	△350	△24
四半期包括利益	△211	△240
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△208	△223
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△16

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	195百万円	192百万円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	電装品	発電機	冷蔵庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,806	980	1,143	5,929	20	5,949
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	24	24
計	3,806	980	1,143	5,929	44	5,974
セグメント利益又はセグメント 損失（△）	434	△72	144	507	1	508

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	507
「その他」の区分の利益	1
セグメント間取引消去	△0
全社費用（注）	△416
四半期連結損益計算書の営業利益	92

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	電装品	発電機	冷蔵庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,221	1,012	1,117	5,350	42	5,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	26	26
計	3,221	1,012	1,117	5,350	68	5,419
セグメント利益又はセグメント 損失（△）	7	△65	184	125	△4	121

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	125
「その他」の区分の利益	△4
セグメント間取引消去	1
全社費用（注）	△421
四半期連結損益計算書の営業利益	△298

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。